



リョービ東和

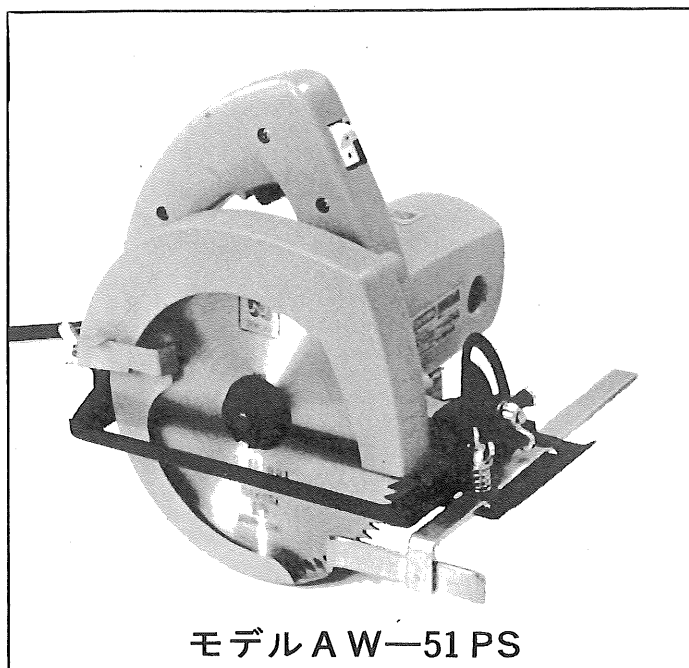
2スピード丸ノコ

取扱説明書 AW-51 PS



ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします

この度はリョービ東和製品をお買い上げ下さいまして誠にありがとうございます。本機はきっと貴方のお仕事のお役に立つものと確信致しております。ご使用前に必ず本取扱説明書をよくご覧の上適切な取扱いをして能率を上げ末永くご愛用下さいますようお願いいたします。



モデルAW-51PS

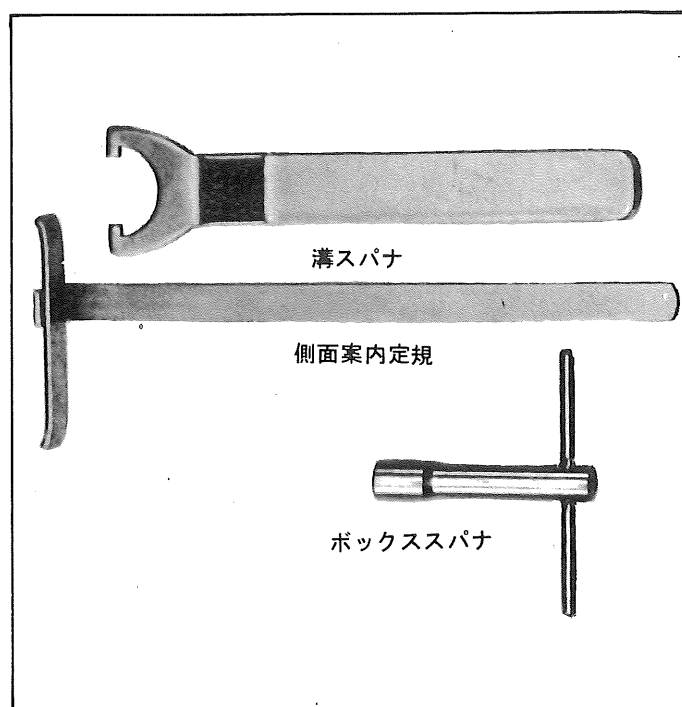
■用 途

- 各種木材の切断ができます。
- 石材・ブロック・レンガ・スレート・鉄・アルミサッシ等にはそれぞれ特別附属品を使用すれば切断できます。

■特 長

- スイッチの切替えて、切断材料、作業条件に合った回転数に簡単に合せられます。
- 160ミリ丸ノコクラスで一番切込み深さが深く56ミリまで切れます。
- どなたにも片手で楽々と使え、木材から特別附属品を使用すれば新建材・石材まで巾広くご使用できます。
- 定盤の切断案内面を墨打線に合せば正確な切断ができます。
- 0～45度の傾斜切断も容易にできます。
- 使いやすい補助ハンドル付です。
(ドリルと共用)
- 安全な二重絶縁構造で、安心してご使用いただけます。

■使用する附属品



■仕 様

電 圧	100ボルト
電 流	7 アンペア
回 転	4,500 / 3,500回転 / 分
最大切込み深さ	56ミリ
刃ノコ寸法	160ミリ
傾斜角度	0～45度
重 量	3.0キロ
回二重絶縁	

■本体取付部品



■ ご使用前に (必ず守って下さい)

まず差込みプラグを電源につなぐ前に次の事項を注意し必ず守って作業をして下さい。

- 必ず銘板に記載されている電圧でご使用下さい。(100ボルト)
- 電源プラグを差込むときはスイッチが切れている状態を確認して下さい。
- 運送中に万一ですが丸鋸刃を固定しています六角ボルトがゆるんでいることもあります。念のためご使用前に確認して下さい。締め直すにはボックススパナをご使用下さい。
- 切断するときはスイッチを入れ充分回転させてから切り始めて下さい。
- その他、切込み深さなどの調節時は電源プラグをぬいて調節下さい。
- 危険ですので、空回転はさけて下さい。

■ スイッチ

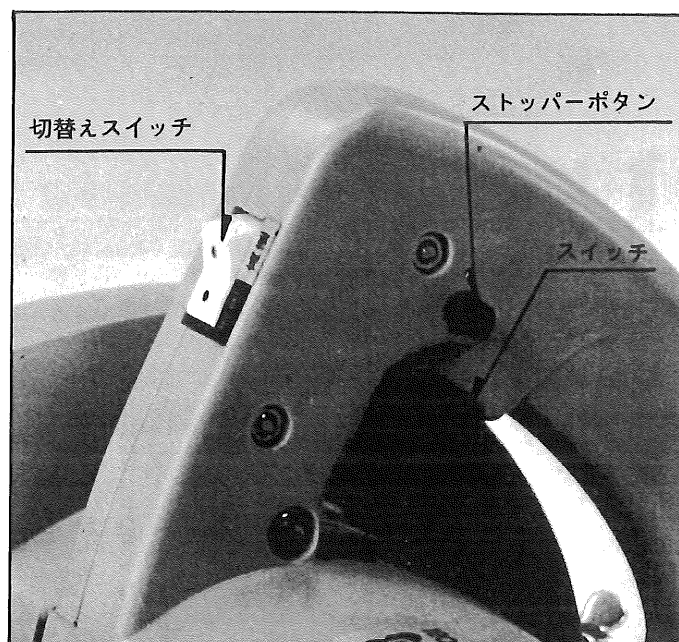
- スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。また、スイッチを引いた状態で握り部の側面にあるストッパーボタンを押すとスイッチより指を離してもスイッチは入ったままになります。この場合再度スイッチを引くとストッパーボタンが外れスイッチは切れます。連続ご使用の場合はこのストッパーボタンをご利用下さい。
- 切替えスイッチにより回転数を高・低速の二段階に切替えることができます。切断材料、作業条件に合った回転数でご使用下さい。

■ ご使用後は (必ず注意して下さい)

- スイッチを切れている状態にしてから、電源プラグをぬいて下さい。また、お子様などにいたずらされない様な場所におしまい下さい。

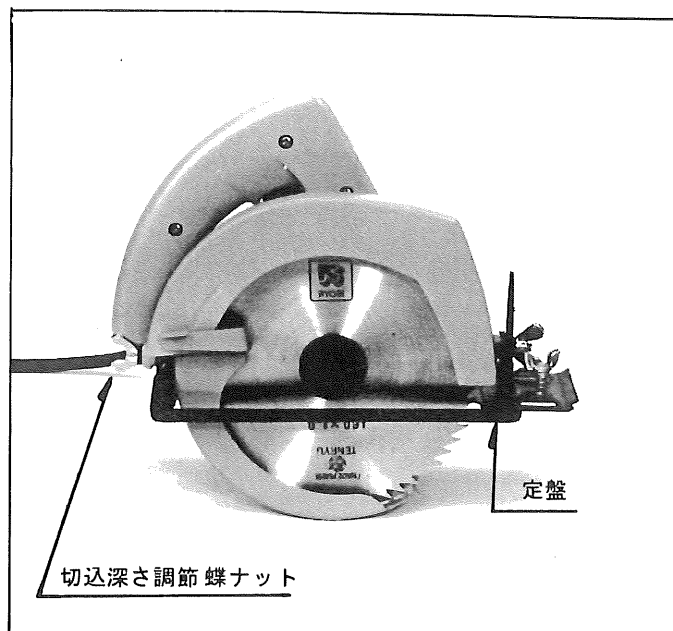
■ 作業場で (準備を充分にして下さい)

- 作業する場所の足もとなど整理整頓して危険防止にご留意下さい。特に不安定な作業台は「けが」のもとです。
- 停電になった場合、必ずプラグを電源から抜いて下さい。

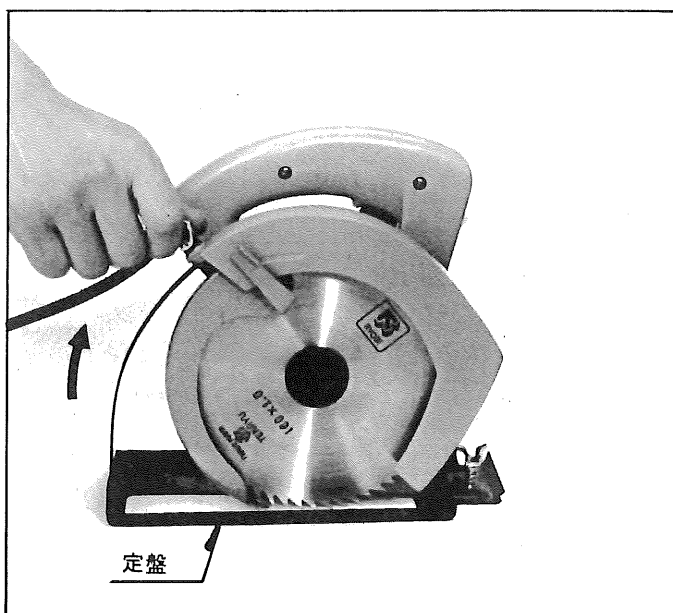


■切込み深さの調節

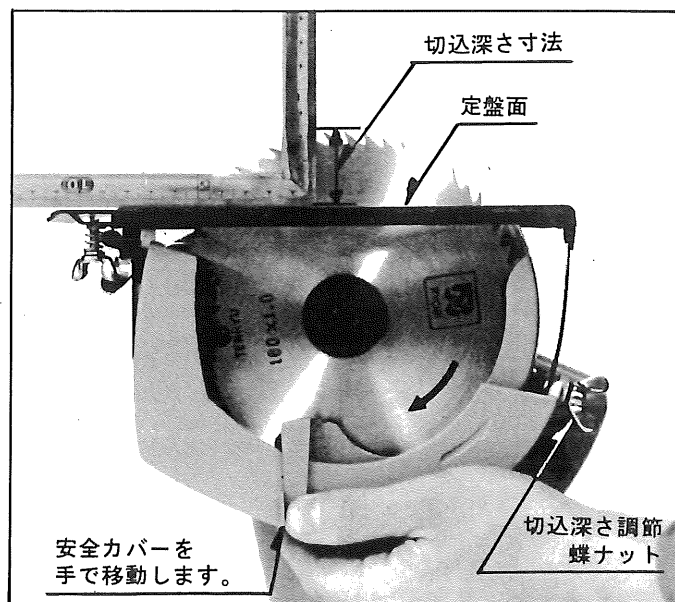
- 切込み深さ調節蝶ナットをゆるめると定盤が上下に移動します。



- お望みの切込み深さに位置を決め、切込み深さ調節蝶ナットをしっかりと締め付けて固定して下さい。

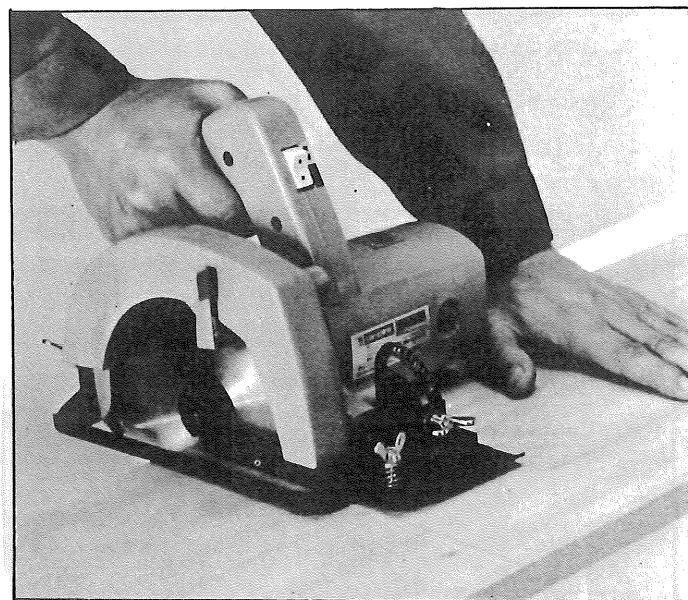
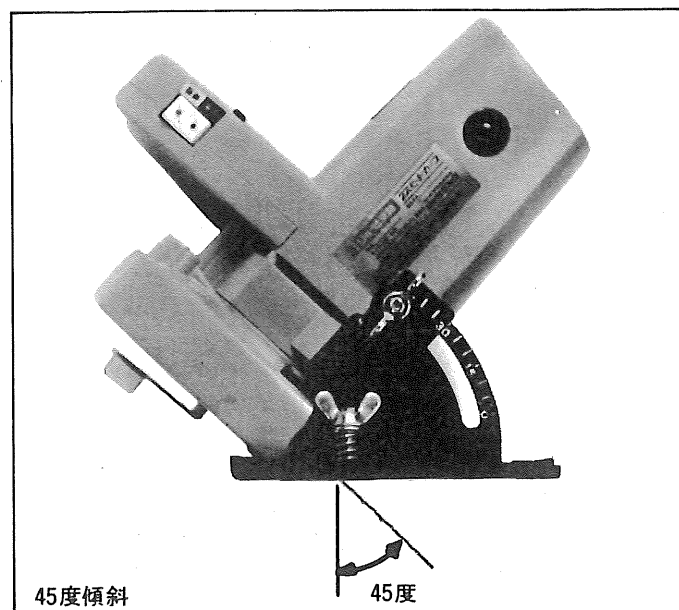
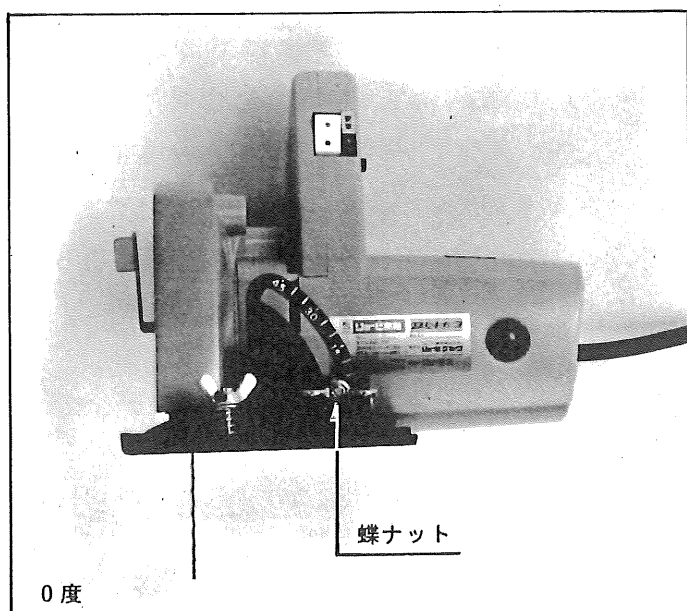
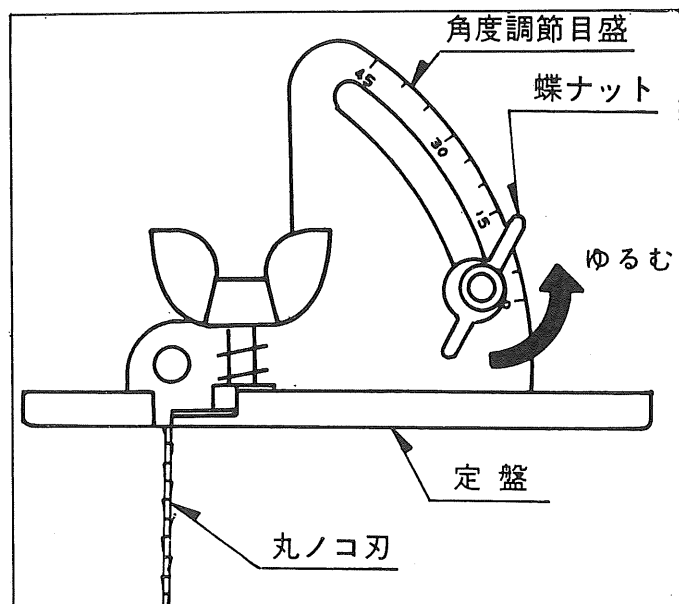


- 切込み深さの寸法は定盤面から出ている丸ノコ刃の寸法を測って決めます。



■ 傾斜角の調整

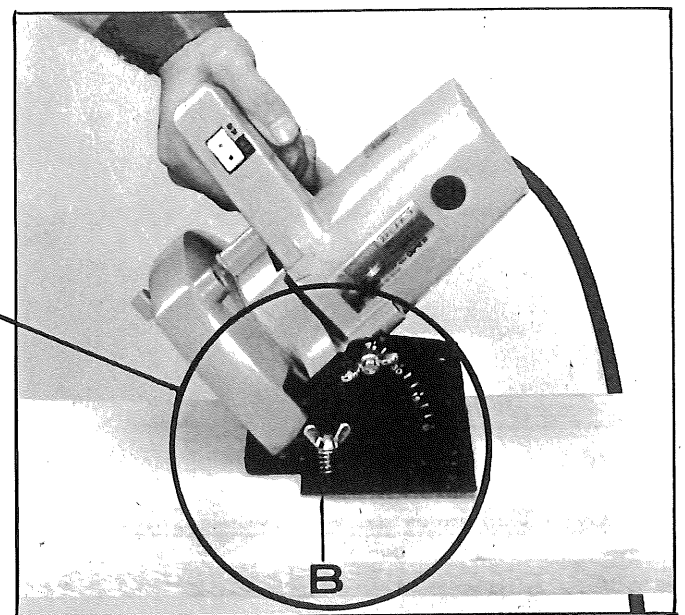
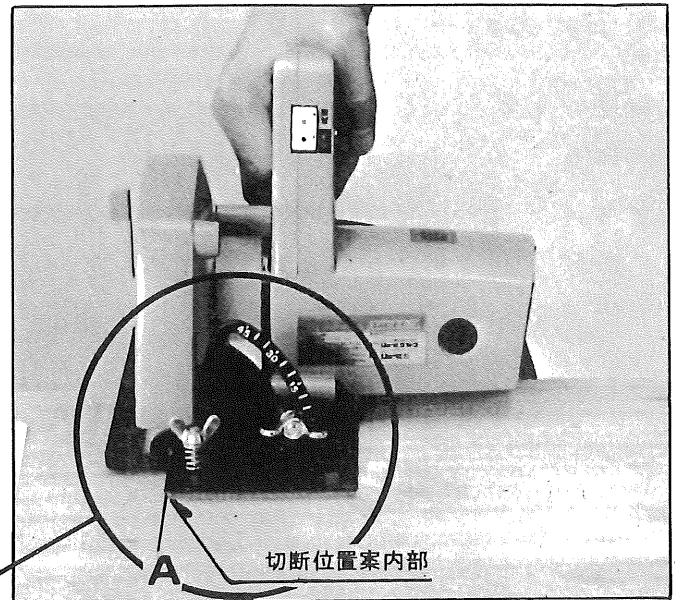
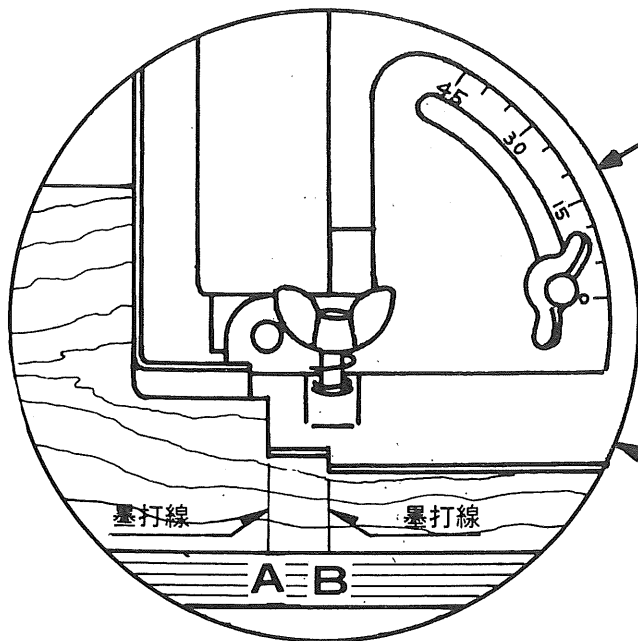
- 傾斜目盛の蝶ナットをゆるめ調節します。
- ノコ刃は0～45度まで傾けて切断することができます。
- 傾斜角度を決めたら必ず蝶ナットを締付け固定して下さい。



■ 切断位置

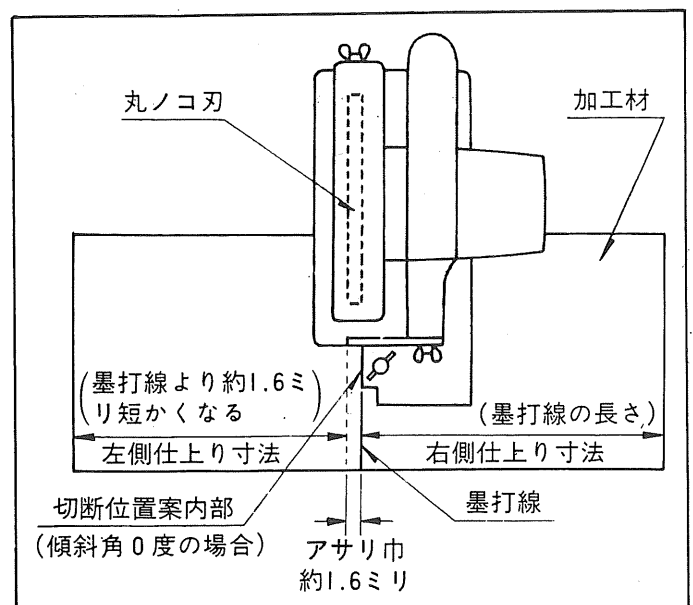
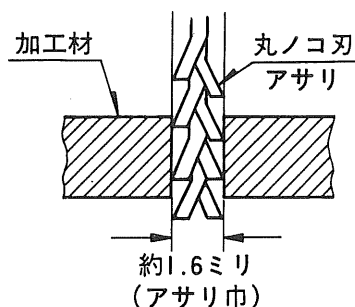
- 傾斜角 0 度の場合は定盤先端の切断位置案内内部（図 A）を墨打線に添わせて加工して下さい。
- 傾斜角 45 度の場合（図 B）を墨打線に合せて下さい。

※墨打線…切断加工位置を明らかにする為に書いた線。



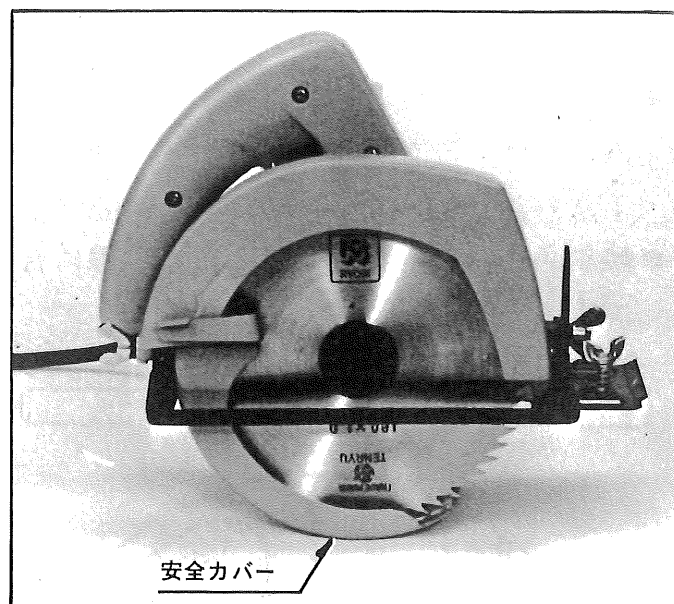
■ 丸ノコ刃の厚さ（アサリ巾）

- 切断位置案内内部を墨打線に添わせて切断しますと墨打線より左側へ 1.6 ミリほどアサリ巾が切り取られます。
- 左側の寸法を正確に切断する場合は墨打線を 1.6 ミリほど右側に書いて下さい。
- 切断砥石ミゾホリカッターなどを使う場合も同じように刃の厚さだけ左側に切り取られます。



■安全カバー

- 事故を未然に防ぐため安全カバーを付けてあります。
- 安全カバーは作業中自動的に持上り、作業が終る時は自動的にノコ刃を覆いますので誰でも安全な作業ができます。



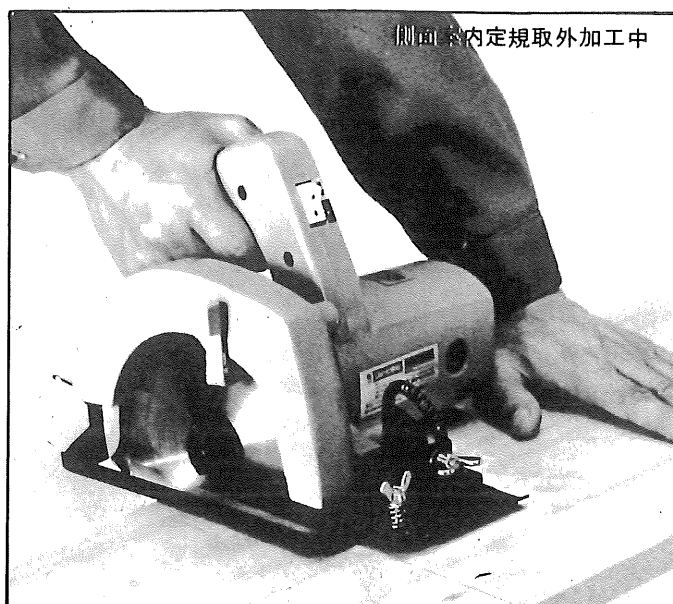
■側面案内定規の応用

- 墨打をしなくても同寸法の加工が連続にできます。
- 切断巾寸法は丸ノコ刃と側面案内定規の案内面までの寸法によって決めます。
- 側面案内定規は左右どちらにでも付けられます。



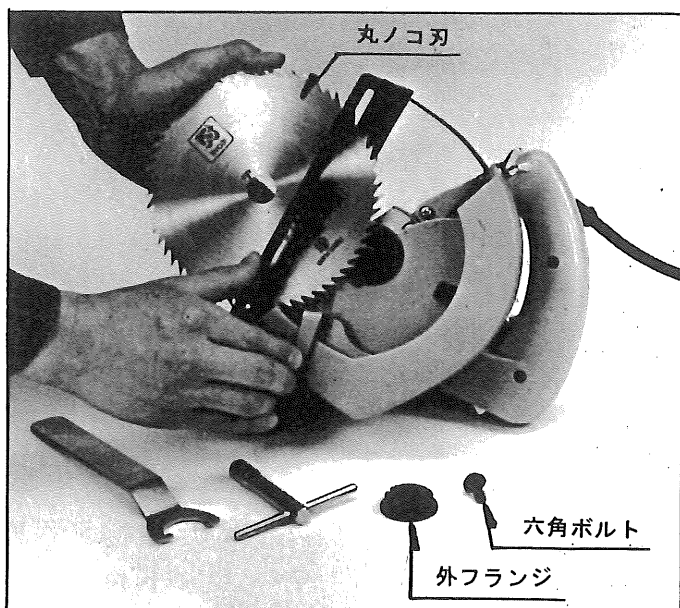
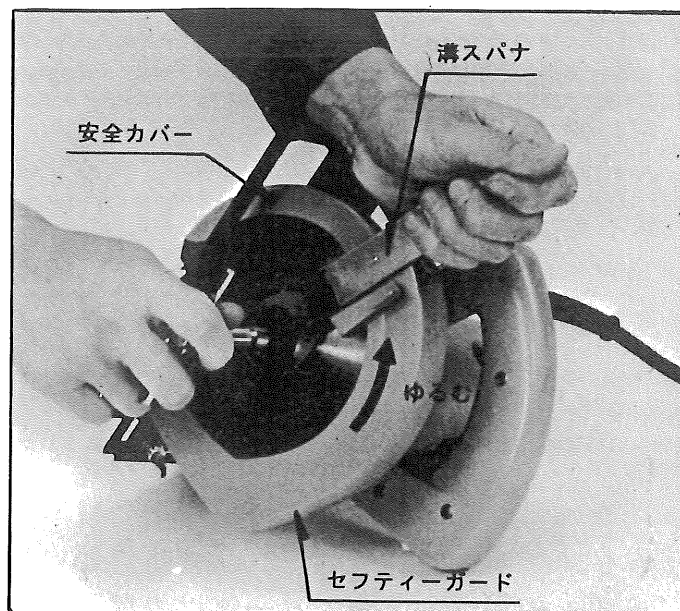
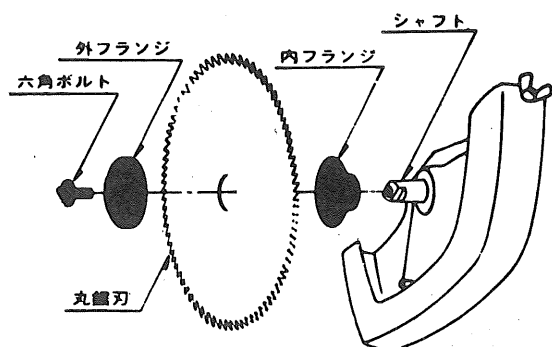
■案内定規取外し加工

- 巾広い材料を切断する場合は、案内定規を取外し定盤の切断位置案内内部を墨打線に合わせて加工して下さい。



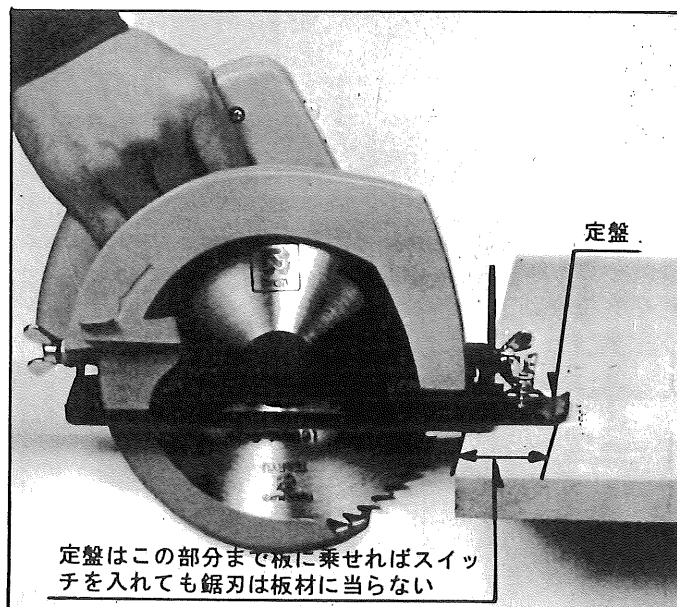
■ ノコ刃の脱着

- 取外し
- 万一の事故に備えて、必ず差込みプラグを電源からはずしておいて下さい。
- 附属品の溝スパナをフランジの溝に合せ、ボックススパナにて六角ボルトをゆるめます。
- 次に、安全カバーをセフティーガードに添わせて持ち上げ、安全カバーを作業しやすいところで止めます。
- 六角ボルト・フランジ・丸ノコ刃の順で取外します。
- 取付け
- 取付けは取外しの反対の要領で行って下さい。
- 取付けの際は、丸ノコ刃の回転方向を間違わないようにご注意下さい。( のマークが見えること)



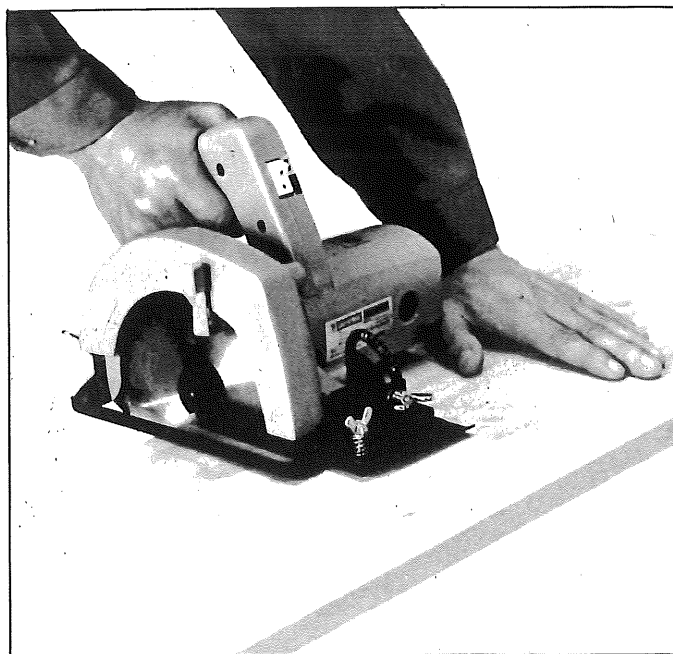
■ 切断の要領

- 木材の上に定盤面をのせノコ刃が木材に触れない状態でスイッチを入れます。
- ノコ刃の回転が上り一定の回転になりましたら、定盤面を木材に密着させ静かに前方へ押し進め、切断を行います。



■作業のコツ

- ひき肌を一様にするためには、進め方を一定の速さに保つことが大切です。
- 材料の質に合わせて、堅い物はゆっくりと切断して下さい。
- 定盤を密着させて切断して下さい。
- 側面案内定規は木材に軽く接触する程度にしてご使用下さい。
- 切断の途中でストップしかけたら、今一度始めからスタートしなおして下さい。
- 切断がにぶくなったら、早目に刃の目立てをして長くご愛用下さい。（切味の悪いノコ刃を使用するとモーター焼けの原因にもなります）



■卓上切断

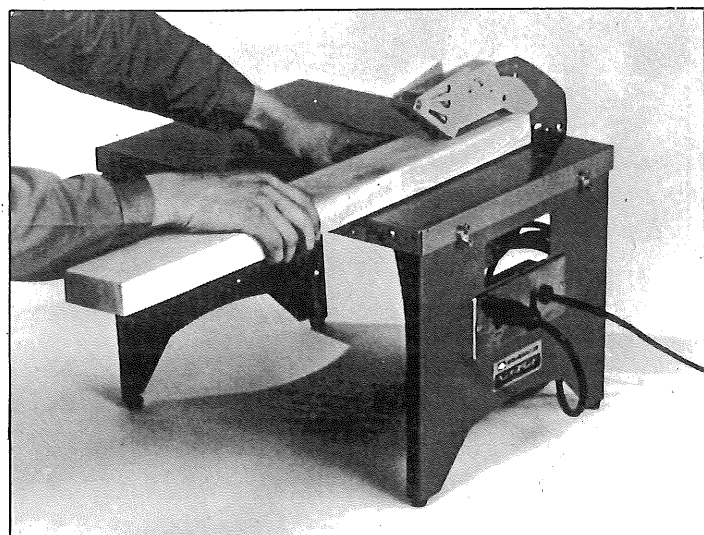
安全カバーは必ず使用して下さい。

- ベンチスタンドに丸ノコを取付けて卓上型としてお使い下さい。小物切断がラクにできます。

マイターゲージを利用すれば60度までの斜め切断もできます。

丸ノコのほかにジグソー・グラインダーも取付けられて巾広い加工ができます。

- ベンチスタンド(マイターゲージ付)別販売
HA-3TS (スイッチ、コード付)
HA-3T (スイッチなし)

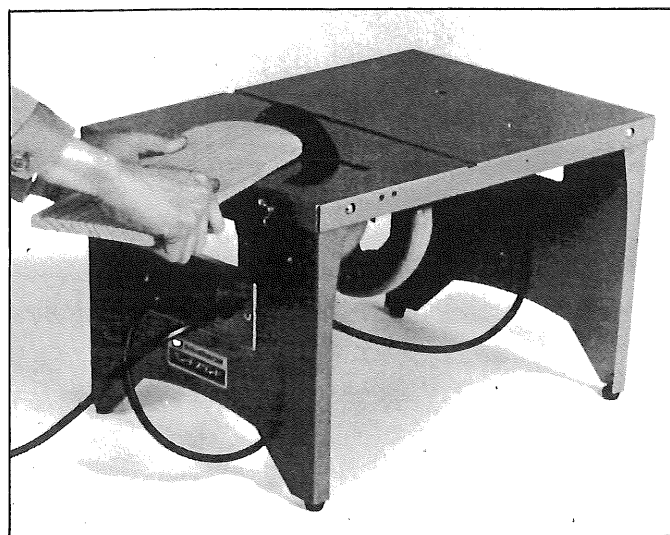


■曲面仕上

- 丸ノコ刃の替りにサンディングプレートとペーパーを取付ければ、曲面をミガクのに便利です。

でこぼこな面もなめらかな曲面に加工ができます。

- サンディングプレート、ペーパーは別販売



特別附属品（別販売）

■ミゾホリ加工

- 家具、建具等技術のいる細かいミゾ付加工も簡単にできます。

- ミゾホリカッターは別販売

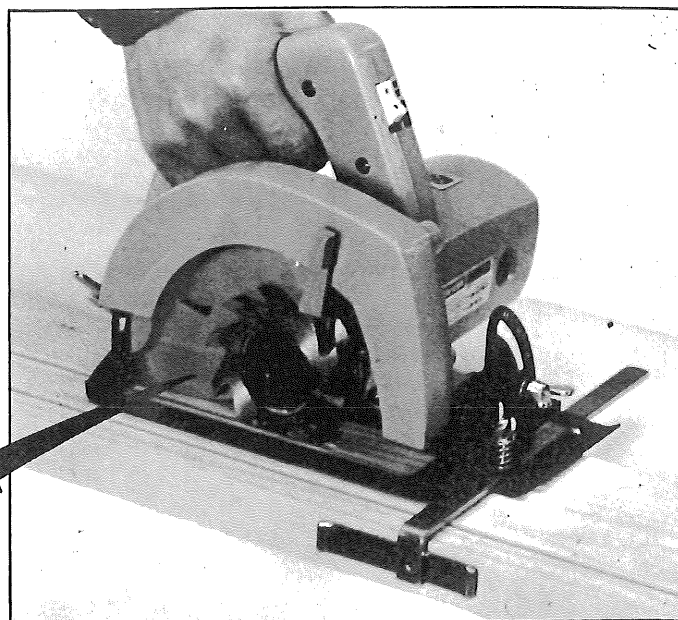
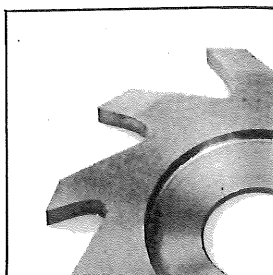
内 径 巾

19ミリ×3ミリ

19ミリ×4.5ミリ

19ミリ×6ミリ

19ミリ×9ミリ



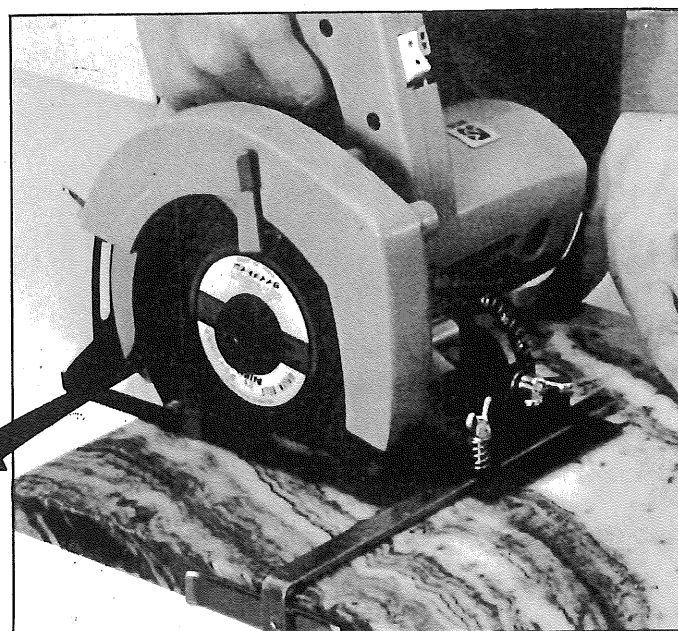
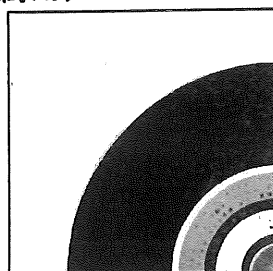
■非金属切断

- 非金属用切断砥石を取付けて石材、ブロック、レンガ、タイル、スレート等の切断ができます。

- 切断砥石は別販売（非金属用）

内 径 外径

19ミリ×150ミリ



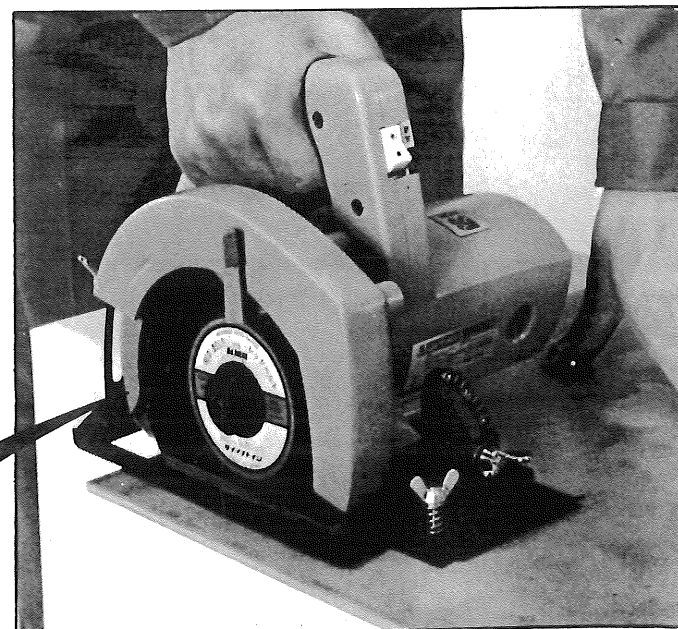
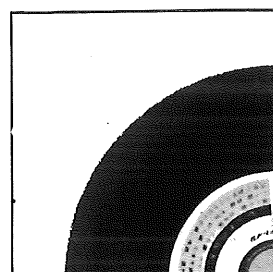
■金属切断

- 金属用切断砥石を取付けて、鉄・アルミニウム・ステンレス等の切断ができます。

- 切断砥石は別販売（金属用）

内 径 外径

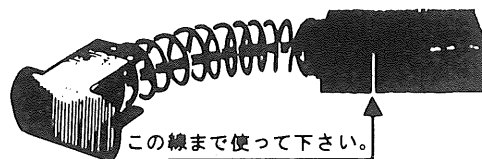
19ミリ×150ミリ



■ 使用後の手入とご注意

- 作業が終了しましたら各部の切削粉をよく除き、湿気の無い所に保管して下さい。
- モーター部には、水・油等が付かぬように注意して下さい。
- カーボンブラシが全長の $\frac{1}{3}$ 以下(約200時間前後)即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら、新しいカーボンブラシと交換して下さい。あまり短いカーボンブラシをそのまま使っておりますと、モーターを焼くことがあります。
- カーボンブラシは、マイナスドライバーでホルダーキャップを取外すと簡単に取り出せます。

カーボンブラシ



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合にはご遠慮なく全国各地のリョービ東和電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元



リョービ東和株式会社
リョービグループ

〒464 名古屋市千種区春岡通り7丁目49番地
電話(052)761-5111

製造元



リョービ株式会社

〒726 広島県府中市目崎町762
電話(0847)41-4111